

●平成16年度（2004年度）

県植樹祭開催



会場周辺の山林では搬出間伐が行われ、間伐材が会場の土留めなどに使用されました。
植樹には田中康夫県知事も参加されました。

飯山市斑尾高原にて、飯山市制50周年を記念し、「よみがえれぼくらのふるさと きれいな森」をテーマに県植樹祭が開催されました。

当管内では、平成8年の木島平村以来8年ぶりの開催となりました。



搬出間伐作業
(飯山市旧飯山国際スキー場)

搬出間伐には、当組合が初めて導入した高性能林業機械のスイングヤーダを使用しました。



初の高性能林業機械導入



スイングヤーダ

主な出来事

- 4月 総代会
- 8月 スイングヤーダ導入
- 3月 臨時総代会(役員定数減のため)

■北信州森林組合

- 1月 シンポジウム「開催
- 1月 森林の里親「新たな森林づくり
- 11月 750万円の支援を受ける
- 11月 森林の里親契約 県下で総額
- 11月 (株)デサント・野沢温泉村契約
- 11月 森林の里親促進事業

■森林・林業関係

- 5月 ふるさとの森づくり県民の集い
(第55回長野県植樹祭)
- 10月 長野県ふるさとの森林づくり
条例制定
(飯山市)



志賀高原で森林空間総合整備事業



搬出された木材は、志賀高原内で薪炭用に利用され、また一部はチップとして遊歩道に使用されました。

国立公園内の志賀高原で、平成16年から20年まで山ノ内町が事業主体となり、森林空間総合整備事業が行われました。搬出間伐を当組合が請負いました。



平岡小学校体育館建設に間伐材を使用



力を合わせて、玉切り、引き出しを行い、貴重な体験となりました。



完成した体育館



平岡小学校体育館建設にあたり、当組合が間伐を行った、中野市高社山四区共有林の木材が使用されました。建設にあたっては平岡小学校の4年生から6年生までの児童が羽目板用のカラマツを、玉切り、搬出する体験をしました。

大ノコギリで玉切りした木材にロープをつけて引き出し、木口に刻印を打ち込みました。

搬出した木材は、製材、乾燥後、立派に羽目板加工され、新しい体育館に使用されました。

主な出来事

■地域

- 5月 中野バラまつりスタート
全国ばらサミット開催
- 9月 豊田村新役場庁舎が完成
- 10月 台風23号による被害甚大
- 1月 北信広域連合管内合併は中野市と豊田村のみ
- 2月 河野幹男野沢温泉村長、初当選
- 3月 豊田村が閉村式、48年余の歴史に幕

■国内

- 7月 拉致被害者の蓮池、地村、曾我さんの家族帰国
- 8月 アテネ五輪で金メダル史上最多タイの16個
- 9月 再編問題でプロ野球界大揺れ、初の選手ストライキ
- 10月 新潟県中越地方で震度7の地震
- 2月 中部国際空港「セントレア」開港
- この年 「冬のソナタ」韓流ブームへ

